

2021年1月21日

「ソーシャルボンド」への投資について

日本地震再保険株式会社（代表取締役社長 伊東 正仁）は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構並びに東日本高速道路株式会社が発行するソーシャルボンドへの投資を決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

今回投資した債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、ESG 評価機関からセカンドパーティー・オピニオンを取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

当社は、持続可能な社会の形成に向けた取り組みを経営の重要課題として認識しており、本債券を始めとした ESG 債への投資を通じて、今後も社会的責任を果たして参ります。

記

<購入したソーシャルボンドの概要>

発行体	独立行政法人日本学生支援機構
年限	2年
発行日	2021年2月8日
発行額	300億円
資金使途	第二種奨学金の在学中資金
ESG 評価機関	ヴィジオアイリス (Vigeo Eiris・フランス)

発行体	東日本高速道路株式会社
年限	7年及び10年
発行日	2021年1月29日
発行額	7年：200億円、10年：400億円
資金使途	高速道路の新設・改善、災害復旧、特定更新等
ESG 評価機関	格付投資情報センター (R&I)

<参考>ESG 債への投資実績（2020年度累計件数）

グリーンボンド	5件
サステナビリティボンド	3件
ソーシャルボンド	12件
合計	20件

お問合せ先

日本地震再保険株式会社

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町8-1 ヒューリック小舟町ビル4階

電話：03-3664-6103 FAX：03-3664-6068

Eメール：zaimu@nihonjishin.co.jp

担当 財務部 杉野

管理・企画部（企画・広報担当） 鹿野

以上